

令和2年度第1回大分県医療費適正化推進協議会

令和2年11月30日(月)16:00~17:00

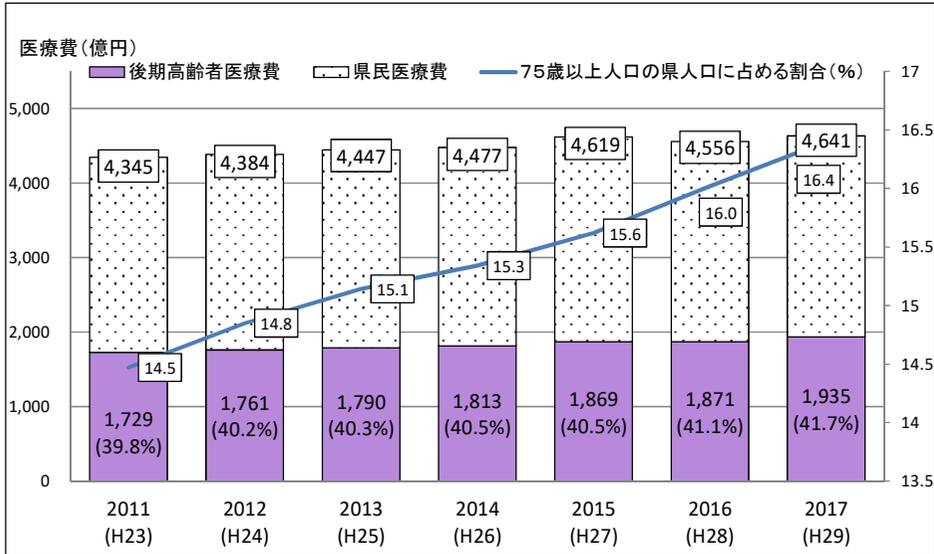
【資料1】

# 大分県の医療費の概況と 各種施策の取組状況について

# 大分県の医療費の概況と各種施策の取組状況

## ① 大分県の医療費の状況

### 1. 本県の県民医療費の動向(平成23年度～平成29年度)



| 区分                    | 2011 (H23) | 2012 (H24) | 2013 (H25) | 2014 (H26) | 2015 (H27) | 2016 (H28) | 2017 (H29) |
|-----------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 県民医療費 (億円)            | 4,345      | 4,384      | 4,447      | 4,477      | 4,619      | 4,556      | 4,641      |
| 後期高齢者医療費 (億円)         | 1,729      | 1,761      | 1,790      | 1,813      | 1,869      | 1,871      | 1,935      |
| 後期高齢者医療費の占める割合 (%)    | 39.8       | 40.2       | 40.3       | 40.5       | 40.5       | 41.1       | 41.7       |
| 県民医療費の伸び率 (%)         | -          | 0.90       | 1.44       | 0.67       | 3.17       | -1.36      | 1.87       |
| 後期高齢者医療費の伸び率 (%)      | -          | 1.85       | 1.65       | 1.28       | 3.09       | 0.11       | 3.42       |
| 大分県人口 (人)             | 1,191,488  | 1,185,830  | 1,178,775  | 1,171,702  | 1,164,703  | 1,159,634  | 1,151,853  |
| うち75歳以上人口 (人)         | 172,414    | 176,084    | 178,487    | 179,741    | 181,912    | 185,756    | 188,896    |
| 75歳以上人口の県人口に占める割合 (%) | 14.5       | 14.8       | 15.1       | 15.3       | 15.6       | 16.0       | 16.4       |

1. 県民医療費 H23, H26, H27, H28, H29は国民医療費、H24, H25は厚生労働省推計
2. 後期高齢者医療費 老人医療・後期高齢者医療事業状況報告(年報)
3. 県人口 県統計調査課「毎月流動人口調査」「人口推計結果【年報】」(毎年10月1日現在)

- ・平成29年度の県民医療費は、4,641億円で過去最高。平成23年度と比較し296億の増。(平成27年度の抗がん剤やC型肝炎治療薬などの高額薬の保険適用による大幅な伸びと、平成28年度に高額薬の公定価格が大幅に引き下げられたことによる減少を除く)
- ・後期高齢者の平成29年度は1,935億円と、全体の41.7%を占めており年々増加している。
- ・県人口に占める75歳以上人口の割合は年々増加している(平成29年度は16.6%)。
- ・働き世代からの健康の保持増進に努めることにより高齢者になった際の医療費抑制が重要。

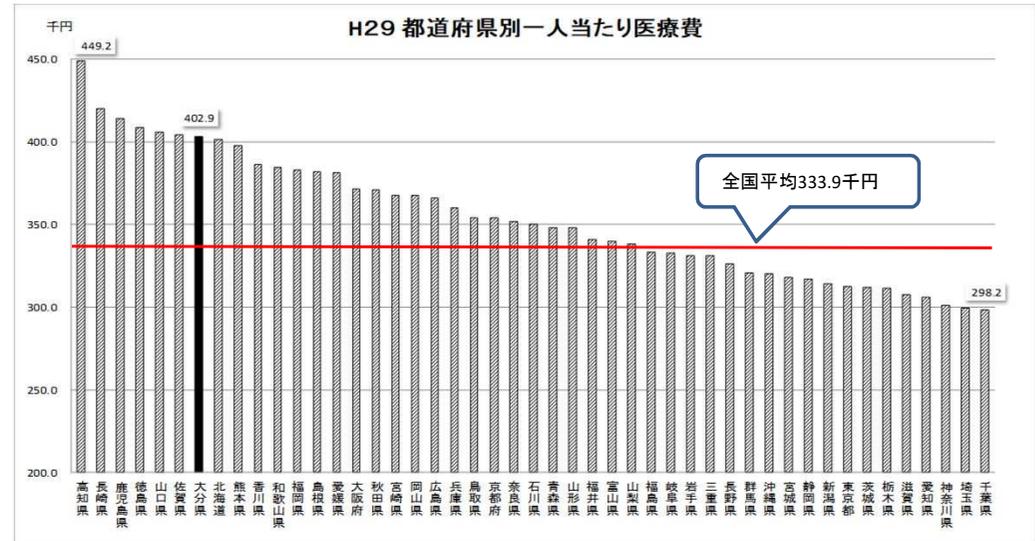
### 2-① 本県の一人当たり県民医療費の推移

※後期高齢者(75歳以上)の状況

|        | 全体 (千円) | 全国順位 | 全体 (千円) | 全国順位 |
|--------|---------|------|---------|------|
| 平成26年度 | 382.3   | 5位   | 1,024.8 | 11位  |
| 平成27年度 | 396.2   | 5位   | 1,045.5 | 11位  |
| 平成28年度 | 392.8   | 6位   | 1,027.3 | 10位  |
| 平成29年度 | 402.9   | 7位   | 1,046.4 | 10位  |

出典: 国民医療費

### 2-② 本県の1人当たり県民医療費の全国比較(平成29年度)



出典: 国民医療費

- ・国の人口一人当たり医療費は339.9千円で過去最高。高齢化と医療の高度化の影響(厚生労働省)。
- ・本県の平成29年度の県民医療費の一人当たり医療費は402.9千円で全国7番目の高さ。26年度のワースト5位に比べランクを上げたが、最も低い千葉県(298.2千円)との差は1.35倍となっている。
- ・医科診療医療費の一人当たり入院医療費が176.2千円と全国で4番目(入院外は13番目)に高くなっていることが大きく影響しており、最も低い神奈川県(101.4千円)との差は1.74倍となっている。

## ② 人工透析の現状

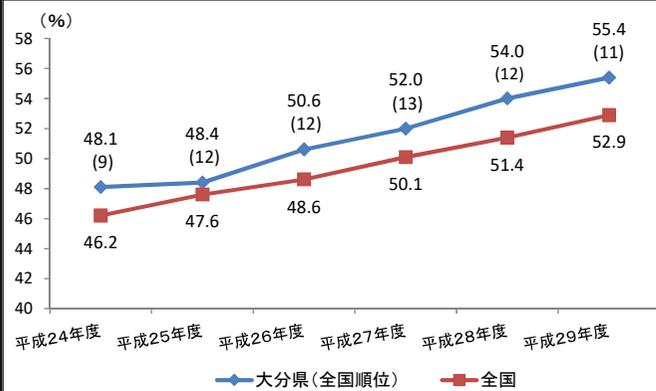
- ・本県の人工透析患者数は4,057人【参考: 日本透析医学会「わが国の慢性透析療法の現況」(2018年12月末時点)】
- ・そのうち約4割が糖尿病起因による透析
- ・人口100万あたり3,546.3人(全国5番目の高さ)

### ③ 特定健康診査の実施率

#### 【平成29年度の結果】

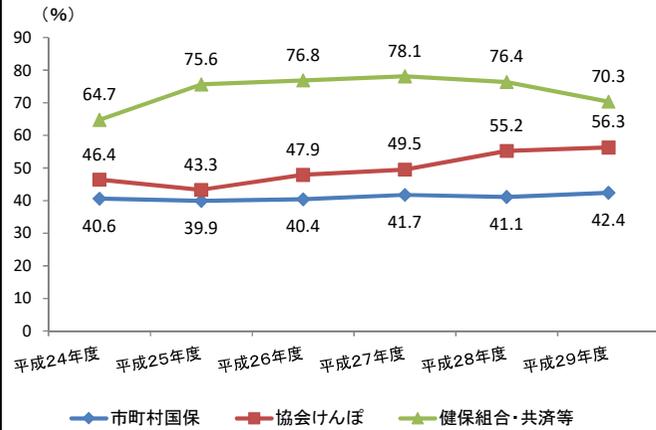
- ・ 県全体の実施率は、**55.4%**、毎年度上昇し、全国平均を上回っている。
- ・ 全国の実施率52.9%を2.5ポイント上回り、全国11番目の実施率となっている。
- ・ 健保組合・共済組合等の実施率が高く、市町村国保・協会けんぽが低くなっている。

#### 1. 特定健康診査実施率の年次推移



『レセプト情報・特定健診等情報データ(厚生労働省)』

#### 2. 保険者の種類別特定健康診査の実施率の年次推移



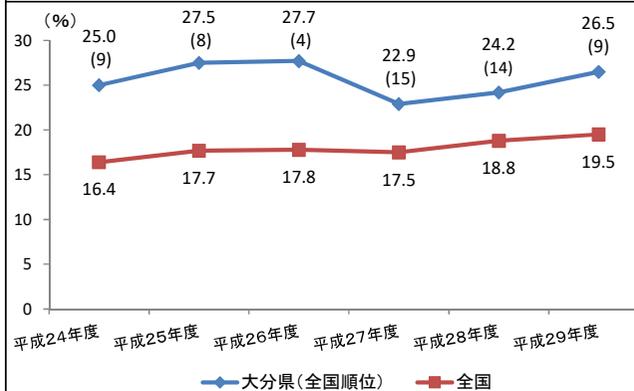
『レセプト情報・特定健診等情報データ(厚生労働省)』

### ④ 特定保健指導の実施率

#### 【平成29年度の結果】

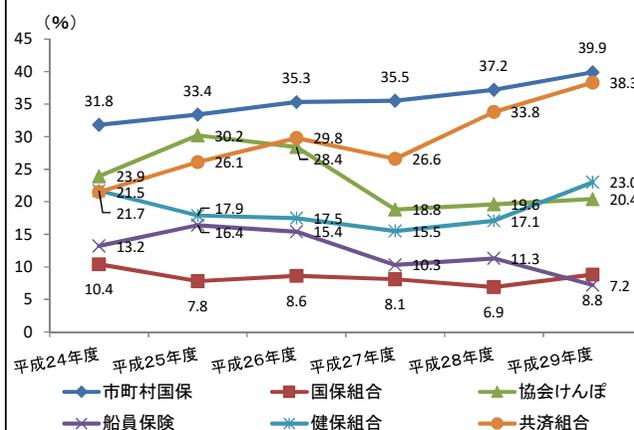
- ・ 県全体の実施率は、**26.5%**となっている。
- ・ 全国の実施率19.5%を7.0ポイント上回り、全国9番目の実施率となっている。
- ・ 市町村国保・共済組合の実施率が高く、その他の保険者は低くなっている。

#### 1. 特定保健指導実施率の年次推移



『レセプト情報・特定健診等情報データ(厚生労働省)』

#### 2. 保険者の種類別特定保健指導実施率の年次推移



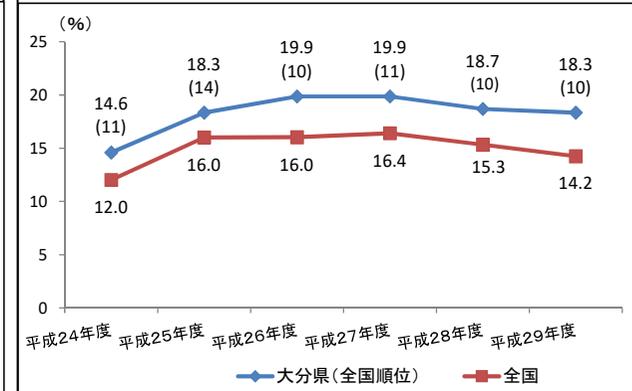
『レセプト情報・特定健診等情報データ(厚生労働省)』

### ⑤ メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率

#### 【平成29年度の結果】

- ・ 県全体の減少率は、**18.3%**となっている。
- ・ 全国の減少率14.2%を4.1ポイント上回り、全国10番目の減少率となっている。
- ・ いずれの年度においても、全国値を上回る減少率となっている。

#### 1. メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率(平成20年度比)



『レセプト情報・特定保健指導等情報データ(厚生労働省)』

#### ※各年度減少率計算式

各年度における  
メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率  
(特定保健指導対象者の減少率をいう。)

$$= \frac{\text{平成20年度 特定保健指導対象者 推定数(※1)} - \text{当該年度 特定保健指導対象者 推定数(※2)}}{\text{平成20年度 特定保健指導対象者 推定数}}$$

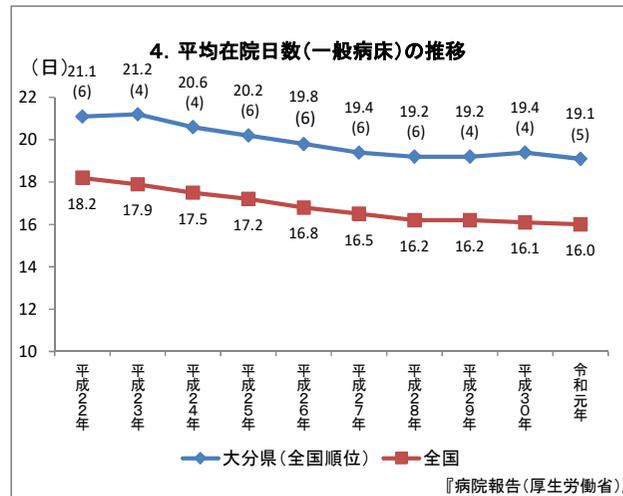
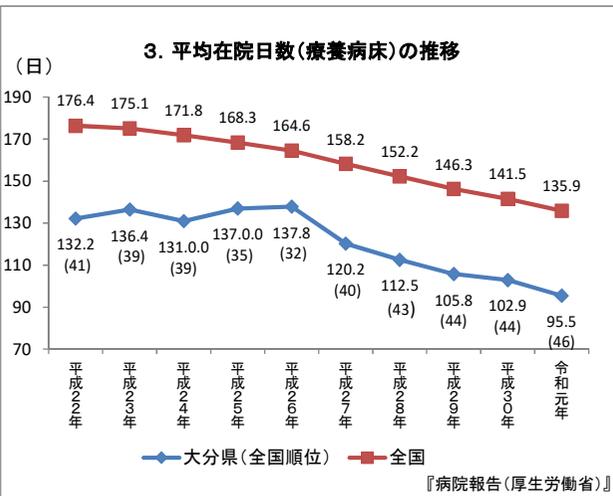
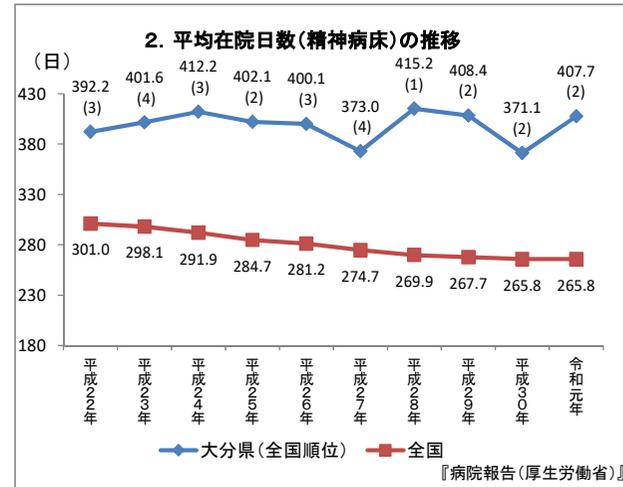
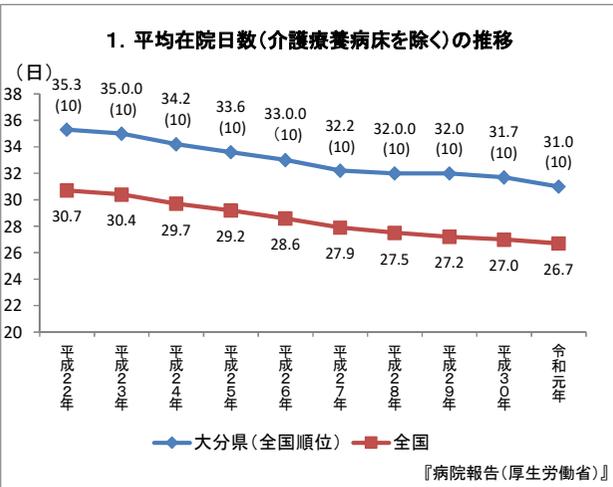
※1 平成20年3月31日現在住民健康基本台帳人口 × 平成20年度特定保健指導対象者が含まれる割合

※2 平成20年3月31日現在住民健康基本台帳人口 × 当該年度特定保健指導対象者が含まれる割合

## ⑥ 平均在院日数の短縮

### 【令和元年の結果】

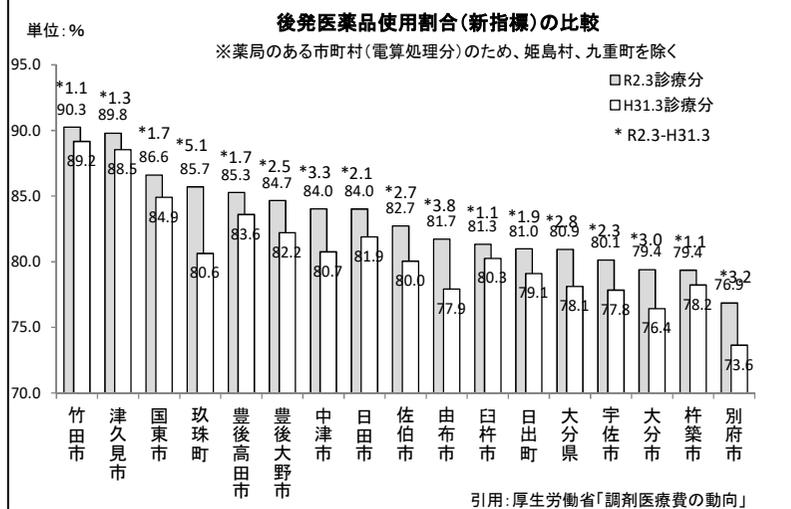
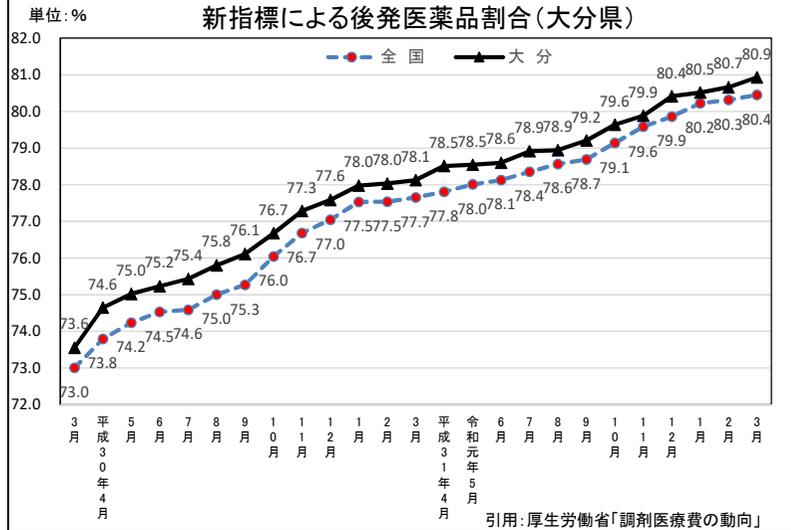
- ・ 介護療養病床を除く病床の平均在院日数は、**31.0日**と平成22年から4.3日短縮している。
- ・ 病床種別毎に平成22年と比較すると、精神病床は15.5日増加、療養病床は36.7日減少、一般病床は2.1日減少している。
- ・ 精神病床は全国2番目の平均在院日数、一般病床は全国5番目の平均在院日数である一方、療養病床は全国46番目となっている。



## ⑦ 後発医薬品の使用割合

### 【令和2年3月末時点の結果】

- ・ 県全体で**80.9%**となっており、平成29年度末時点と比べ7.3%増加している。
- ・ 全国平均(80.4%)をやや上回っており、全国30番目の使用割合となっている。
- ・ 市町村によって使用割合にばらつきがある。



# 医療費の動向 令和2年4月～7月

医療費の動向（メディアス）の月次報告については、通常、厚生労働省のホームページ上での公表としているが、令和2年4月～6月は新型コロナウイルス感染症の影響により患者の受診動向等に大きな変化があったと考えられることから、10月14日に開催された部会においてその一部をご報告したところである。  
7月についても、受診動向等の更なる変化を注視する観点から、その一部を報告する。

- 令和2年4月～7月の医療費の伸び（対前年同月比）を見ると、4月に▲8.8%、5月に▲11.9%と10%程度の減少となり、6月は▲2.4%の減少に留まったが、7月は▲4.5%と減少幅は拡大した。
- 診療種別では、7月において、いずれの診療種別でも減少幅が拡大。
- 未就学者、医科診療所の小児科や耳鼻咽喉科が7月においても依然20%を超える減少となっており、一方で、都道府県間の減少幅の差異は縮小した。

（参考）

|     |   |   |
|-----|---|---|
| 入院  | ： | 4月に-6.5%、5月に-10.1%、6月に-4.0%、7月に-4.3%の減少     |
| 入院外 | ： | 4月に-13.7%、5月に-15.4%、6月に-2.6%、7月に-5.8%の減少    |
| 歯科  | ： | 4月に-15.3%、5月に-15.8%、6月に-0.2%、7月に-4.0%の減少    |
| 調剤  | ： | 4月に-3.1%、5月に-8.7%の減少、6月に0.1%の増加、7月に-3.6%の減少 |

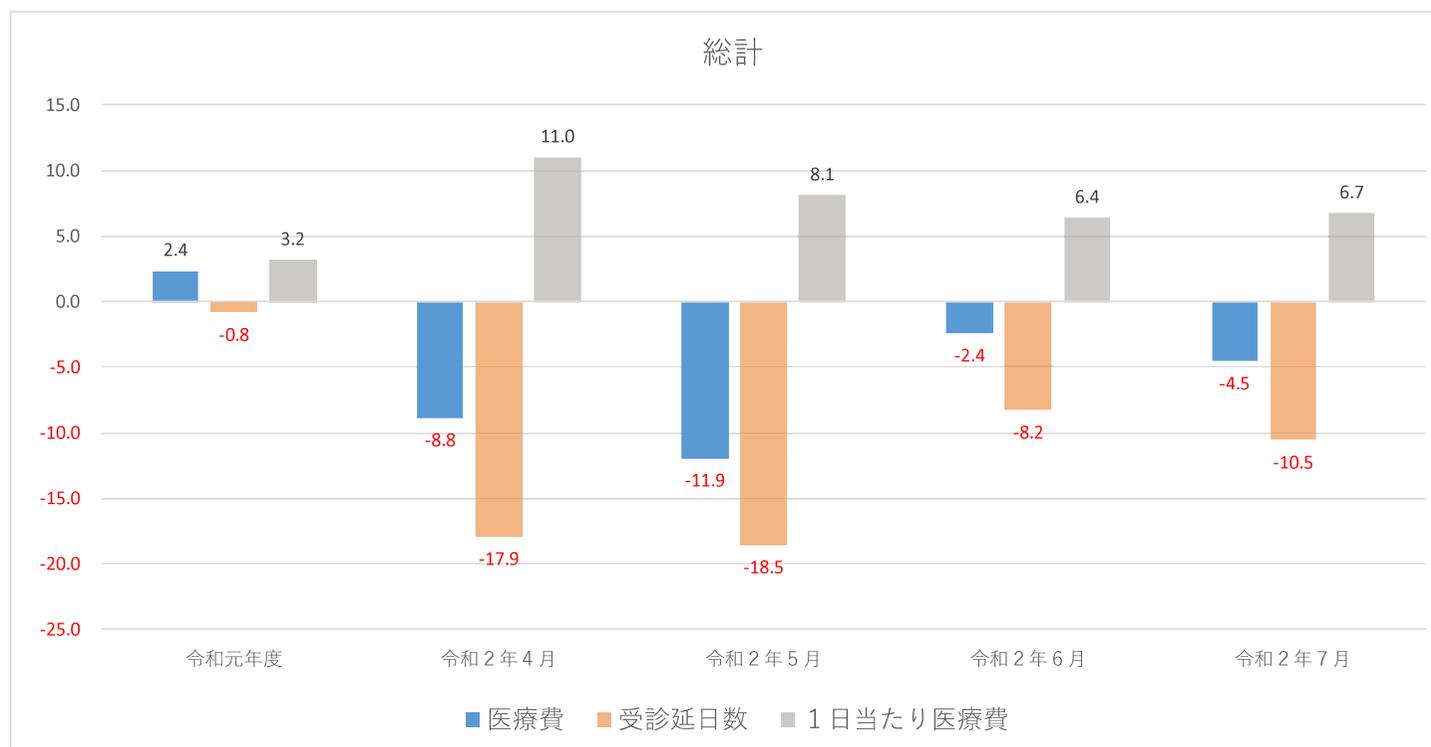
# 医療費の動向 令和2年4月～7月 ①概算医療費

- 令和2年4～7月の医療費の伸び（対前年同月比、以下同じ）を見ると、4月に▲8.8%、5月に▲11.9%と10%程度の減少となり、6月は▲2.4%の減少に留まったが、7月は▲4.5%と減少幅は拡大した。
- 受診延べ日数の伸びは4～5月は▲18～19%程度減少、6月は▲8.2%と減少幅は縮小したが、7月は▲10.5%と拡大。
- 1日当たり医療費の伸びは4～7月を通じてプラスで推移。

■ 総計の伸び率（対前年同月比）

（単位：%）

|          | 令和元年度 | 令和2年4月 | 令和2年5月 | 令和2年6月 | 令和2年7月 |
|----------|-------|--------|--------|--------|--------|
| 医療費      | 2.4   | -8.8   | -11.9  | -2.4   | -4.5   |
| 受診延日数    | -0.8  | -17.9  | -18.5  | -8.2   | -10.5  |
| 1日当たり医療費 | 3.2   | 11.0   | 8.1    | 6.4    | 6.7    |



# 医療費の動向 令和2年4月～7月 ④診療科別の状況

- 入院外について、医科診療所の主たる診療科別の伸び率を見ると、他の診療科に比べ、小児科・耳鼻咽喉科の減少幅が大きく、7月においても20%を超える減少。

■ 伸び率（対前年同月比）

（単位：％）

|       | 医療費   |        |        |        |        | 受診延日数 |        |        |        |        | 1日当たり医療費 |        |        |        |        |
|-------|-------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|----------|--------|--------|--------|--------|
|       | 令和元年度 | 令和2年4月 | 令和2年5月 | 令和2年6月 | 令和2年7月 | 令和元年度 | 令和2年4月 | 令和2年5月 | 令和2年6月 | 令和2年7月 | 令和元年度    | 令和2年4月 | 令和2年5月 | 令和2年6月 | 令和2年7月 |
| 医科診療所 | 0.8   | ▲16.3  | ▲15.7  | ▲4.2   | ▲6.8   | ▲1.3  | ▲21.0  | ▲20.4  | ▲10.0  | ▲12.3  | 2.1      | 6.0    | 5.9    | 6.4    | 6.2    |
| 内科    | 0.4   | ▲11.6  | ▲12.1  | ▲2.4   | ▲4.9   | ▲1.7  | ▲15.6  | ▲18.0  | ▲8.8   | ▲11.0  | 2.1      | 4.8    | 7.1    | 7.0    | 6.9    |
| 小児科   | 0.1   | ▲38.4  | ▲44.9  | ▲31.9  | ▲26.8  | ▲2.2  | ▲42.8  | ▲51.1  | ▲40.1  | ▲35.3  | 2.3      | 7.8    | 12.6   | 13.6   | 13.1   |
| 外科    | ▲1.3  | ▲18.5  | ▲17.2  | ▲7.7   | ▲12.3  | ▲4.6  | ▲21.3  | ▲20.3  | ▲11.6  | ▲16.6  | 3.5      | 3.6    | 3.8    | 4.3    | 5.2    |
| 整形外科  | 1.8   | ▲18.3  | ▲14.9  | ▲1.6   | ▲6.7   | ▲1.0  | ▲22.7  | ▲19.1  | ▲6.8   | ▲11.8  | 2.8      | 5.7    | 5.1    | 5.5    | 5.8    |
| 皮膚科   | 1.9   | ▲15.2  | ▲6.0   | 6.2    | ▲5.4   | 1.2   | ▲14.2  | ▲5.1   | 5.6    | ▲5.7   | 0.6      | ▲1.2   | ▲1.0   | 0.6    | 0.3    |
| 産婦人科  | 1.4   | ▲14.9  | ▲11.9  | ▲0.1   | ▲2.7   | 0.8   | ▲15.9  | ▲13.8  | ▲4.2   | ▲6.7   | 0.6      | 1.2    | 2.3    | 4.3    | 4.4    |
| 眼科    | 2.3   | ▲19.7  | ▲21.4  | ▲2.0   | ▲4.9   | ▲1.3  | ▲25.8  | ▲24.0  | ▲7.5   | ▲7.0   | 3.6      | 8.1    | 3.4    | 5.9    | 2.2    |
| 耳鼻咽喉科 | ▲2.7  | ▲42.6  | ▲40.1  | ▲28.5  | ▲21.9  | ▲4.3  | ▲42.3  | ▲41.5  | ▲33.8  | ▲26.7  | 1.7      | ▲0.6   | 2.4    | 8.0    | 6.5    |
| その他   | 2.3   | ▲11.1  | ▲10.0  | 0.5    | ▲3.3   | 1.4   | ▲11.2  | ▲10.5  | ▲1.8   | ▲5.5   | 0.8      | 0.1    | 0.5    | 2.3    | 2.3    |

# 医療費の動向 令和2年4月～7月 ⑤都道府県別の状況

○ 都道府県別に入院外の医療費の伸び率を見ると、4～6月は減少幅が大きい県と小さい県で差異があったが、7月になるとデータの散らばりの度合いを表す分散は令和元年度と同等となり、その差が小さくなったことがわかる。

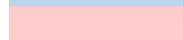
■ 伸び率（対前年同月比）

|      | 医療費   |        |        |        |        |
|------|-------|--------|--------|--------|--------|
|      | 令和元年度 | 令和2年4月 | 令和2年5月 | 令和2年6月 | 令和2年7月 |
| 全国   | 2.0   | -13.7  | -15.4  | -2.6   | -5.8   |
| 北海道  | 2.2   | -10.9  | -15.5  | -0.4   | -4.4   |
| 青森県  | 1.2   | -8.7   | -11.8  | 0.2    | -5.3   |
| 岩手県  | 0.9   | -6.5   | -10.9  | 0.2    | -6.1   |
| 宮城県  | 1.7   | -11.0  | -14.3  | -0.9   | -6.5   |
| 秋田県  | 1.2   | -8.5   | -10.7  | 1.1    | -5.5   |
| 山形県  | 0.8   | -12.5  | -15.3  | 0.1    | -6.7   |
| 福島県  | 0.9   | -9.6   | -14.8  | -2.6   | -6.2   |
| 茨城県  | 1.6   | -14.1  | -14.9  | -2.2   | -5.3   |
| 栃木県  | 2.5   | -10.8  | -14.4  | -3.2   | -6.8   |
| 群馬県  | 1.6   | -12.3  | -14.5  | -3.1   | -6.4   |
| 埼玉県  | 2.6   | -16.3  | -16.0  | -3.6   | -5.4   |
| 千葉県  | 2.2   | -15.5  | -16.6  | -4.3   | -5.5   |
| 東京都  | 2.9   | -20.9  | -19.5  | -5.0   | -6.3   |
| 神奈川県 | 2.4   | -16.9  | -17.5  | -5.0   | -6.1   |
| 新潟県  | 1.2   | -8.9   | -13.2  | 0.5    | -6.6   |
| 富山県  | 1.8   | -11.9  | -17.2  | -2.3   | -5.6   |
| 石川県  | 1.4   | -15.1  | -17.8  | -2.6   | -5.3   |
| 福井県  | 0.4   | -17.7  | -16.9  | -1.2   | -7.0   |
| 山梨県  | 2.1   | -13.0  | -13.4  | -1.3   | -5.0   |
| 長野県  | 1.9   | -10.3  | -13.9  | -0.1   | -4.7   |
| 岐阜県  | 1.2   | -14.4  | -14.3  | -2.1   | -5.6   |
| 静岡県  | 2.3   | -8.3   | -11.9  | -0.3   | -4.9   |
| 愛知県  | 2.5   | -12.2  | -13.1  | -1.3   | -5.4   |

|      | 医療費   |        |        |        |        |
|------|-------|--------|--------|--------|--------|
|      | 令和元年度 | 令和2年4月 | 令和2年5月 | 令和2年6月 | 令和2年7月 |
| 三重県  | 1.2   | -12.3  | -14.4  | -2.0   | -6.4   |
| 滋賀県  | 2.3   | -14.2  | -15.8  | -3.2   | -5.7   |
| 京都府  | 1.8   | -14.0  | -15.9  | -3.0   | -6.1   |
| 大阪府  | 2.1   | -14.5  | -15.9  | -3.3   | -5.9   |
| 兵庫県  | 2.1   | -15.6  | -16.7  | -3.2   | -6.1   |
| 奈良県  | 3.2   | -11.1  | -13.1  | -2.3   | -4.2   |
| 和歌山県 | 0.9   | -10.2  | -11.8  | -1.6   | -5.9   |
| 鳥取県  | 1.5   | -7.6   | -12.2  | -1.7   | -5.2   |
| 島根県  | 1.8   | -7.5   | -12.5  | 1.3    | -5.5   |
| 岡山県  | 2.1   | -8.7   | -14.2  | -0.9   | -5.5   |
| 広島県  | 1.7   | -10.8  | -14.8  | -1.8   | -6.1   |
| 山口県  | 0.6   | -10.8  | -14.2  | -2.3   | -6.1   |
| 徳島県  | 1.3   | -8.5   | -10.4  | -0.3   | -6.1   |
| 香川県  | 1.2   | -10.9  | -13.4  | -1.2   | -5.9   |
| 愛媛県  | 2.0   | -11.8  | -14.3  | -2.6   | -6.1   |
| 高知県  | 0.1   | -12.5  | -14.3  | -1.1   | -5.9   |
| 福岡県  | 1.7   | -16.0  | -17.1  | -4.6   | -6.3   |
| 佐賀県  | 2.5   | -10.0  | -12.5  | 0.6    | -4.3   |
| 長崎県  | 1.1   | -8.6   | -12.4  | -0.7   | -7.5   |
| 熊本県  | 1.0   | -11.8  | -14.4  | -3.9   | -7.1   |
| 大分県  | 1.0   | -12.2  | -12.8  | -0.5   | -5.4   |
| 宮崎県  | 2.0   | -7.5   | -9.5   | 1.2    | -3.1   |
| 鹿児島県 | 1.7   | -7.2   | -10.8  | -0.2   | -5.4   |
| 沖縄県  | 4.2   | -14.8  | -19.1  | -3.6   | -6.4   |

最大： 4.2    -6.5    -9.5    1.3    -3.1  
 最小： 0.1    -20.9    -19.5    -5.0    -7.5  
 分散※： 0.6    9.9    5.1    2.8    0.7

※分散とは、データの散らばりの度合いを表す値

 : 医療費の伸び率 上位10県（減少幅が小さい）  
 : 医療費の伸び率 下位10県（減少幅が大きい）

# 電子レセプトを用いた医科医療費の分析 令和2年4月～6月 ①年齢階級別

○ 入院、入院外のいずれも「0歳以上 5歳未満」などの若年齢層の減少幅が大きい。

■ 入院 1人当たり医療費 伸び率 (単位：%)

|              | 令和元年度 | 令和2年4月 | 令和2年5月 | 令和2年6月 |
|--------------|-------|--------|--------|--------|
| 総数           | 2.5   | -6.1   | -10.7  | -4.1   |
| 0歳以上 5歳未満    | 0.8   | -19.3  | -21.1  | -16.0  |
| 5歳以上 10歳未満   | 3.4   | -24.2  | -27.4  | -17.8  |
| 10歳以上 15歳未満  | 2.8   | -12.2  | -15.6  | -4.6   |
| 15歳以上 20歳未満  | 4.3   | -13.5  | -16.3  | -11.4  |
| 20歳以上 25歳未満  | 0.7   | -10.3  | -16.7  | -8.5   |
| 25歳以上 30歳未満  | 0.3   | -9.5   | -12.6  | -8.6   |
| 30歳以上 35歳未満  | 0.6   | -7.1   | -11.2  | -4.2   |
| 35歳以上 40歳未満  | 0.7   | -7.2   | -12.0  | -4.4   |
| 40歳以上 45歳未満  | 1.7   | -6.0   | -11.5  | -6.1   |
| 45歳以上 50歳未満  | 0.9   | -7.6   | -12.4  | -5.9   |
| 50歳以上 55歳未満  | 0.3   | -6.7   | -11.2  | -5.4   |
| 55歳以上 60歳未満  | 1.3   | -5.4   | -11.1  | -5.1   |
| 60歳以上 65歳未満  | 1.2   | -5.0   | -11.3  | -6.2   |
| 65歳以上 70歳未満  | 1.2   | -5.7   | -12.0  | -5.7   |
| 70歳以上 75歳未満  | 0.9   | -7.1   | -13.2  | -5.5   |
| 75歳以上 80歳未満  | 1.1   | -7.2   | -13.0  | -4.9   |
| 80歳以上 85歳未満  | 1.1   | -7.7   | -11.4  | -4.4   |
| 85歳以上 90歳未満  | 0.8   | -7.8   | -9.9   | -4.1   |
| 90歳以上 95歳未満  | 1.0   | -7.4   | -9.4   | -4.5   |
| 95歳以上 100歳未満 | -1.0  | -8.4   | -10.7  | -6.5   |
| 100歳以上       | 3.6   | -7.6   | -8.5   | -9.4   |

■ 入院外 1人当たり医療費 伸び率 (単位：%)

|              | 令和元年度 | 令和2年4月 | 令和2年5月 | 令和2年6月 |
|--------------|-------|--------|--------|--------|
| 総数           | 2.7   | -12.7  | -15.0  | -2.8   |
| 0歳以上 5歳未満    | -0.7  | -44.5  | -51.5  | -37.7  |
| 5歳以上 10歳未満   | -1.7  | -38.2  | -42.9  | -22.1  |
| 10歳以上 15歳未満  | 0.4   | -39.2  | -32.4  | -16.3  |
| 15歳以上 20歳未満  | 0.3   | -35.3  | -20.9  | -13.6  |
| 20歳以上 25歳未満  | 3.4   | -15.9  | -12.4  | 1.3    |
| 25歳以上 30歳未満  | 2.9   | -17.6  | -18.6  | 0.7    |
| 30歳以上 35歳未満  | 4.0   | -15.9  | -21.5  | -5.4   |
| 35歳以上 40歳未満  | 2.8   | -15.6  | -17.2  | -6.1   |
| 40歳以上 45歳未満  | 1.8   | -14.4  | -16.1  | -5.4   |
| 45歳以上 50歳未満  | 1.3   | -10.3  | -10.4  | -8.0   |
| 50歳以上 55歳未満  | 0.9   | -9.8   | -8.5   | 0.9    |
| 55歳以上 60歳未満  | 3.3   | -6.0   | -11.6  | -3.3   |
| 60歳以上 65歳未満  | 1.6   | -11.3  | -10.1  | 2.3    |
| 65歳以上 70歳未満  | 2.9   | -9.3   | -15.7  | -0.8   |
| 70歳以上 75歳未満  | 2.4   | -10.6  | -13.4  | -0.3   |
| 75歳以上 80歳未満  | 1.3   | -10.2  | -15.7  | -2.8   |
| 80歳以上 85歳未満  | 2.7   | -11.7  | -14.8  | -1.6   |
| 85歳以上 90歳未満  | 1.3   | -13.5  | -9.2   | 2.6    |
| 90歳以上 95歳未満  | 0.7   | -10.6  | -12.3  | 0.2    |
| 95歳以上 100歳未満 | -0.2  | -10.5  | -1.3   | -0.4   |
| 100歳以上       | 4.7   | 24.1   | -17.9  | 7.5    |

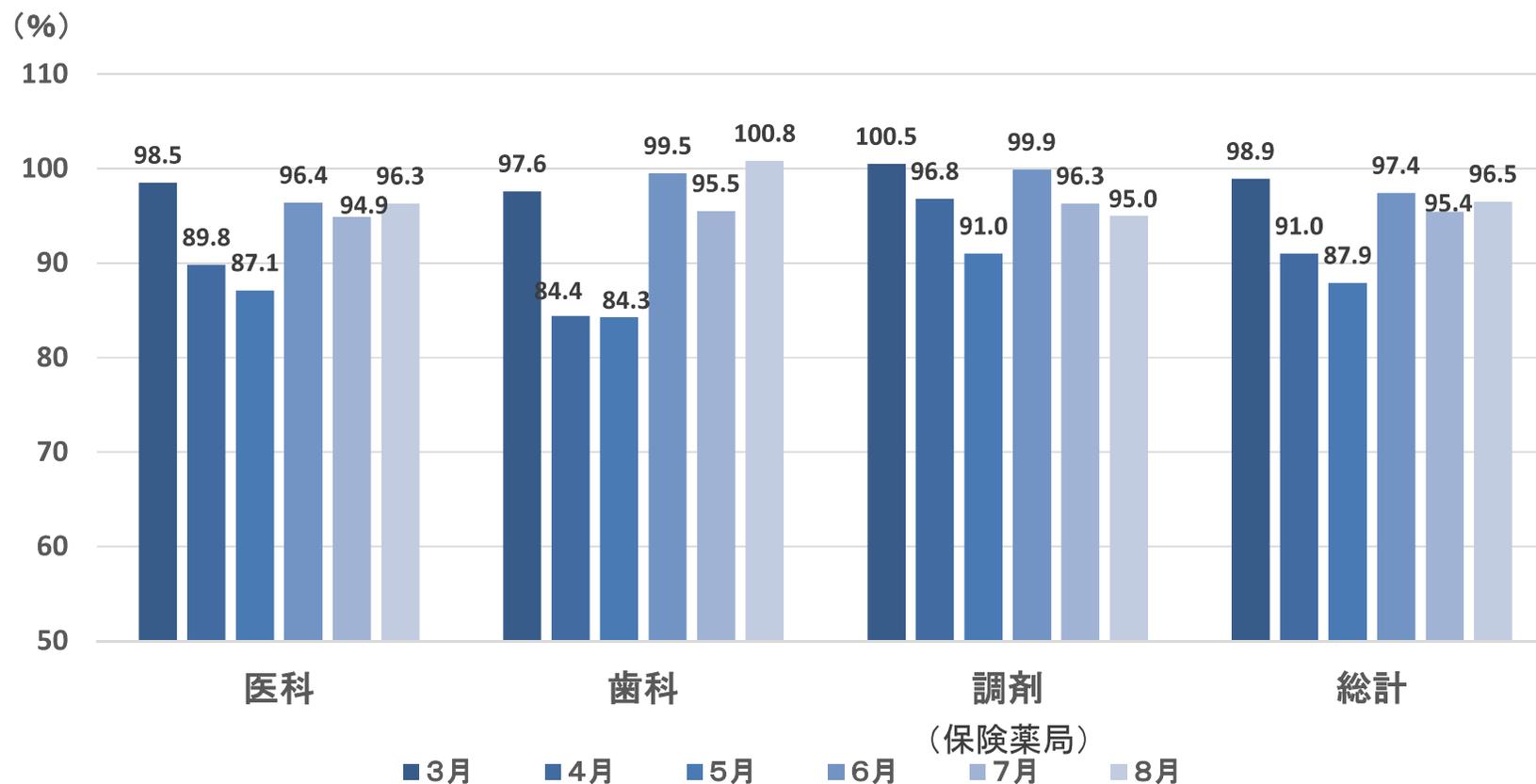
：伸び率の下位3階級（減少幅が大きい）

※ 1人当たり医療費の算出にあたり、各年齢階級毎の人数は総務省統計局「人口推計」における5歳階級別人口を用いた。

## 新型コロナウイルス感染症による医療機関の収入の変化②（診療種類別）

○ レセプト点数の前年同月比で見ると、4月は医科、歯科において減少が見られ、5月には調剤も含め更に減少している。6月には下げ幅に回復がみられた。

### 診療種類別総点数の前年同月比



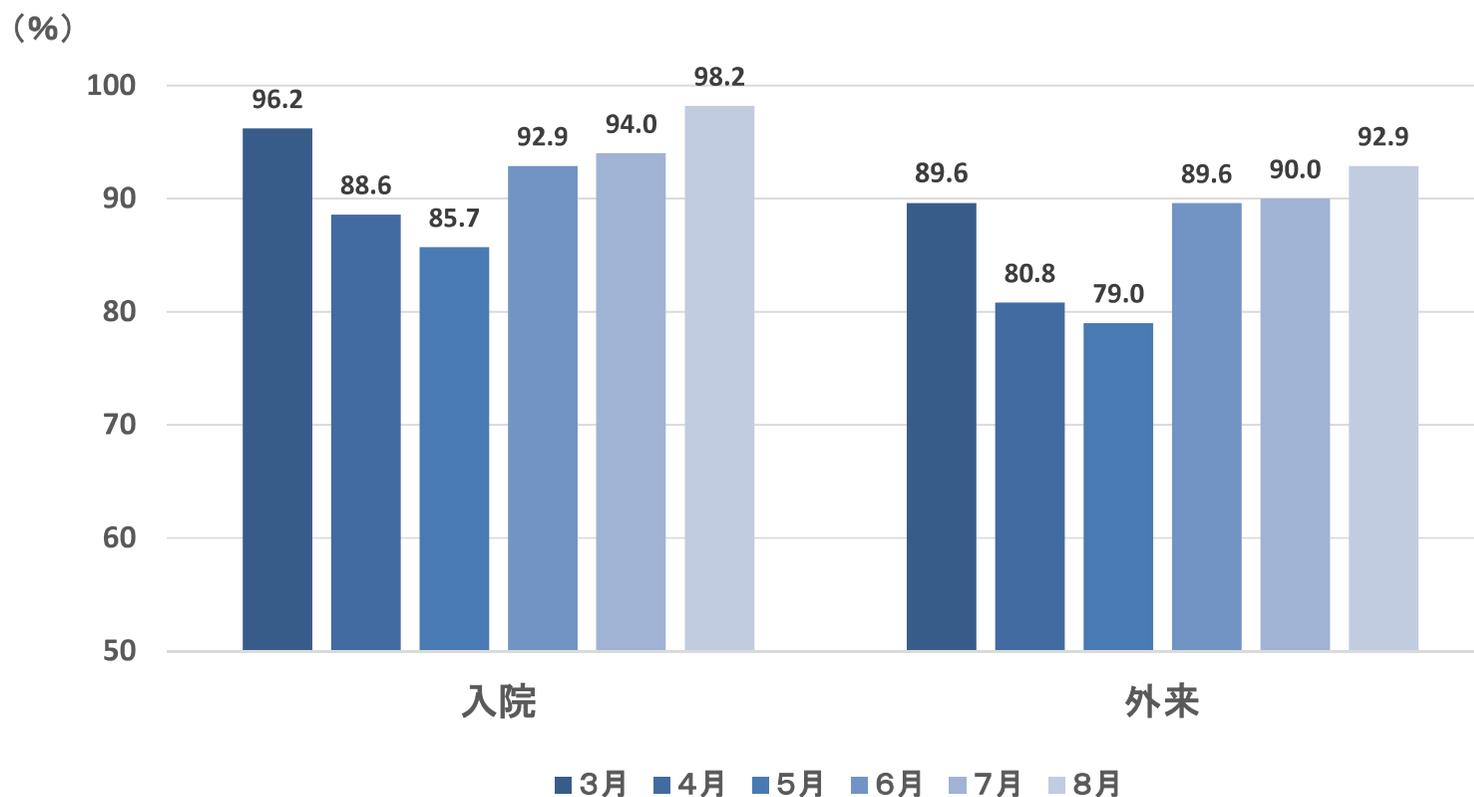
※1 社会保険診療報酬支払基金ホームページの統計月報及び国民健康保険中央会ホームページの国保連合会審査支払業務統計によるレセプトの確定点数を基に、厚生労働省で前年同月比を機械的に算出。

※2 総計には、食事・生活療養費、訪問看護療養費が含まれる。

## 新型コロナウイルス感染症による医療機関の患者数の変化②（医科のうち入院・外来別）

○ レセプト件数の前年同月比で見ると、入院、外来ともに減少しているが、外来の減少幅の方が大きい。双方とも6月には下げ幅に回復がみられた。

### 医科のうち入院・外来別レセプト件数の前年同月比

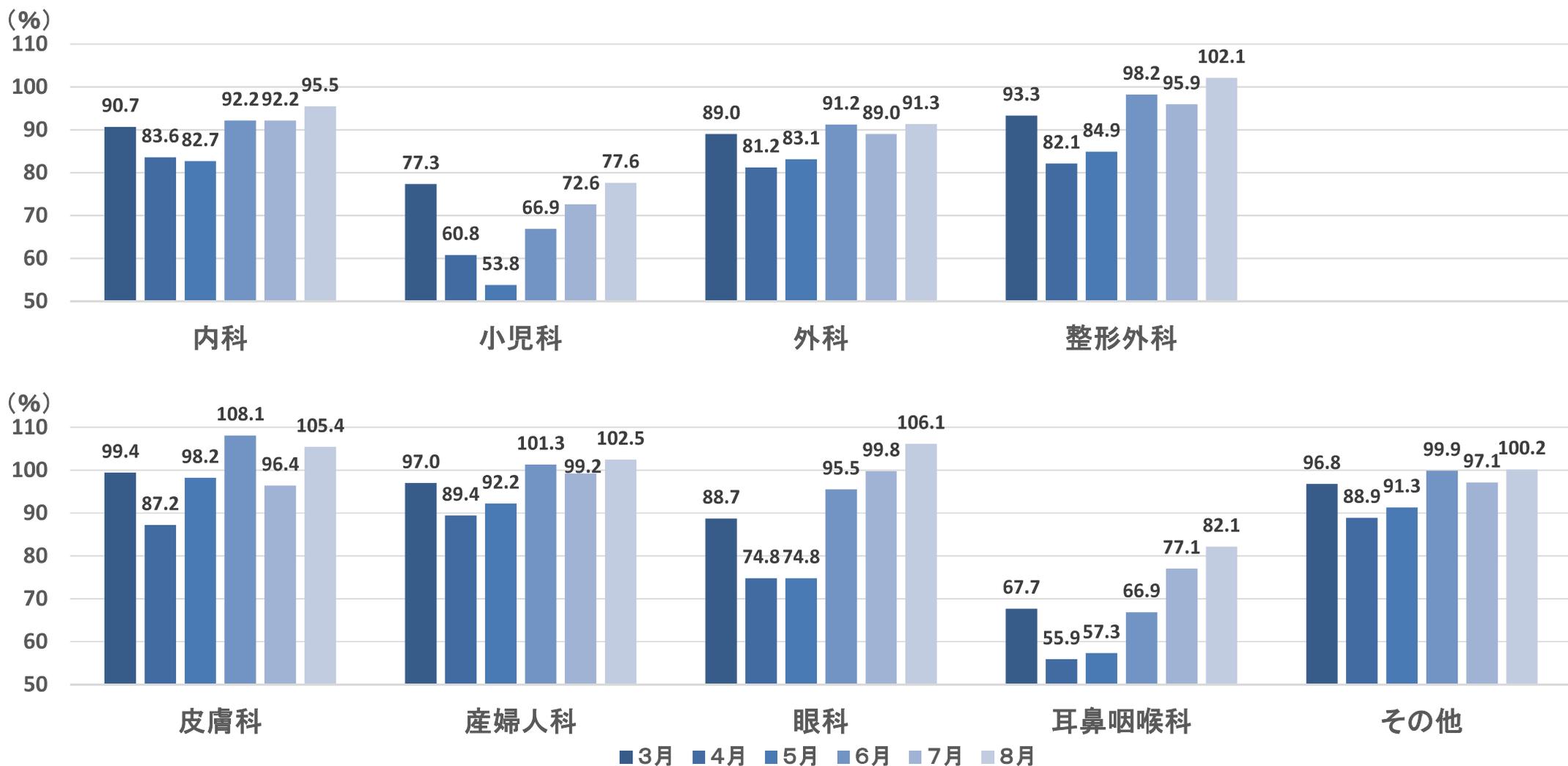


※1 社会保険診療報酬支払基金ホームページの統計月報及び国民健康保険中央会ホームページの国保連合会審査支払業務統計によるレセプトの確定件数を基に、厚生労働省で前年同月比を機械的に算出。

# 新型コロナウイルス感染症による医療機関の収入の変化⑤（医科診療所の診療科別）

○ レセプト点数の前年同月比で見ると、4月以降は、いずれの診療科も減少しているが、耳鼻咽喉科、小児科の減少が顕著。6月には下げ幅に回復がみられたが、診療科ごとにバラツキがある。

### 医科診療所の診療科別レセプト点数の前年同月比



※1 社会保険診療報酬支払基金ホームページの統計月報による点数を基に、厚生労働省で前年同月比を機械的に算出。  
 ※2 再審査等の調整前の数値。

